

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和2年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2020年11月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和元でん粉年度(見込み)】

需要量：257万6000トン(前年度比3.0%減)

供給量：260万5000トン(同2.5%減)

【令和2でん粉年度(見通し)】

需要量：264万トン(同2.5%増)

供給量：267万2000トン(同2.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		平成30でん粉年度 (実績)	令和元でん粉年度 (見込み)		令和2でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,772	823	910	1,733	814	938	1,752	
	化工でん粉	328	154	142	296	160	155	315	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	557	259	288	547	278	295	573	
	合計	2,656			2,576			2,640	
供給	前年度繰り越し	12			14			29	
	国産いもでん粉(生産量)	197	206	—	206	208	—	208	
		かんしょでん粉	27	28	—	28	31	—	31
		ばれいしょでん粉	170	178	—	178	178	—	178
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,295	1,067	1,149	2,216	1,085	1,176	2,262
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	141	68	71	139	71	71	142
	輸入でん粉(その他用)	9	6	7	13	7	8	15	
	小麦でん粉	17	8	8	16	8	8	16	
	合計	2,671			2,605			2,672	
	次年度繰り越し	14			29			33	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	8	14	17	27	44	22	35	57
		化工でん粉	1	11	12	1	16	16	2	26	28
		その他	5	19	24	5	23	28	10	42	52
		小計	12	38	50	22	66	88	34	103	137
	その他の用途	0	30	30	0	38	38	0	68	68	
	計	12	67	80	22	103	125	34	171	205	
供給	前期からの繰り越し	6	23	29	24	133	158	6	23	29	
	生産量	31	178	208	0	0	0	31	178	208	
	計	37	201	238	24	133	158	37	201	238	
次期への繰り越し			24	133	158	2	30	33	2	30	33

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

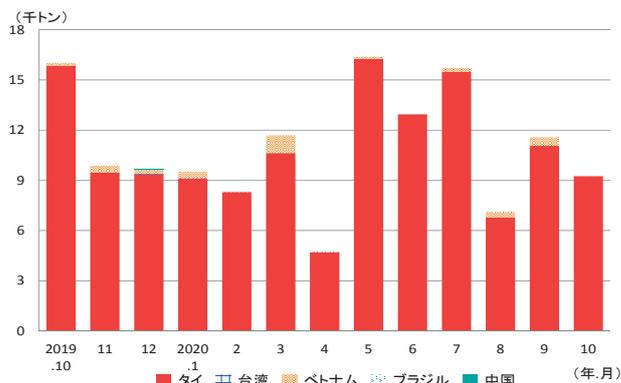
10月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年10月のタピオカでん粉の輸入量は、9268トン（前年同月比42.1%減、前月比19.9%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、台湾、ベトナムおよびブラジルの4カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	9256トン
	（前年同月比41.6%減、前月比16.3%減）
台湾	9トン
	（同56.7%増、同2.3倍）
ベトナム	2トン
	（同98.9%減、同99.7%減）
ブラジル	1トン
	（同36.0%減、前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

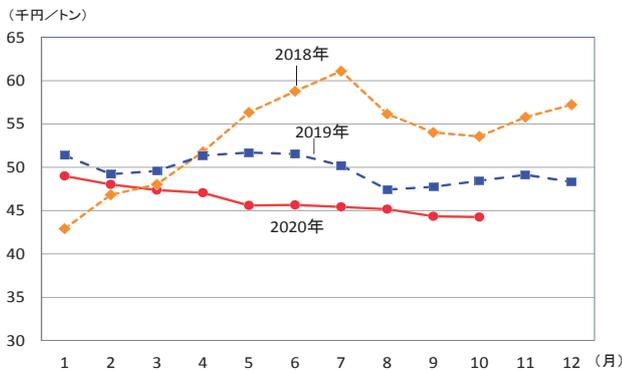
2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、4万4257円（前年同月比8.6%安、前月比0.2%安）と、前年同月からかなりの程度下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万4077円
	（前年同月比8.8%安、前月比0.4%安）
台湾	14万6596円
	（同28.2%安、同48.1%安）
ベトナム	28万3565円
	（同5.6倍、同6.4倍）

ブラジル 31万3419円
(同86.3%高、前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

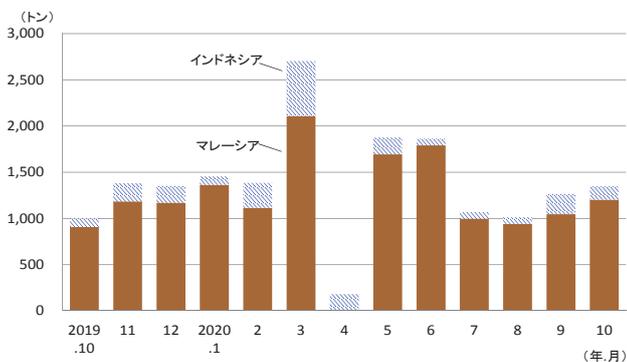
10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年10月のサゴでん粉の輸入量は、1347トン（前年同月比35.0%増、前月比6.7%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1203トン
(前年同月比32.5%増、前月比15.0%増)
インドネシア 144トン
(同60.0%増、同33.3%減)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

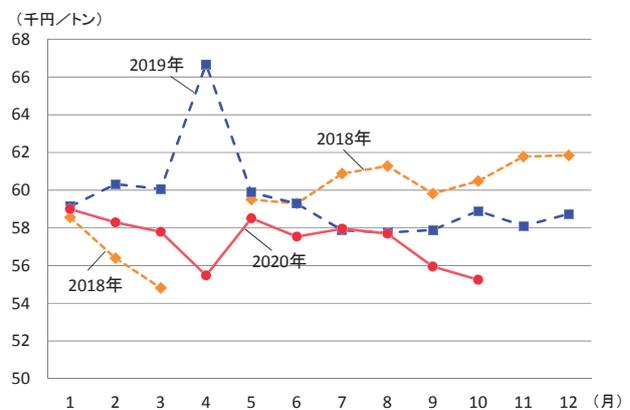
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、5万5249円（前年同月比6.2%安、前月比1.2%安）と、前年同月をかなりの程度下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万5394円
(前年同月比5.2%安、前月比1.6%安)
インドネシア 5万4042円
(同14.7%安、同0.2%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

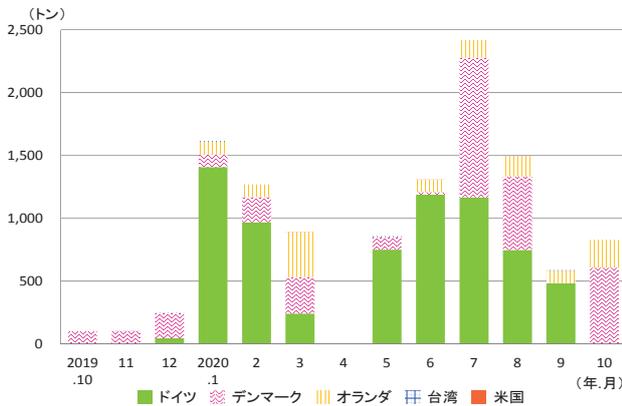
10月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年10月のばれいしょでん粉の輸入量は828トン（前年同月比8.3倍、前月比41.1%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はデンマークおよびオランダの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

デンマーク 606トン
(前年同月比6.1倍、前月輸入実績なし)
オランダ 222トン
(前年同月輸入実績なし、前月比2.2倍)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、8万6357円（前年同月比6.1%高、前月比7.2%安）と、前年同月をかなりの程度上回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

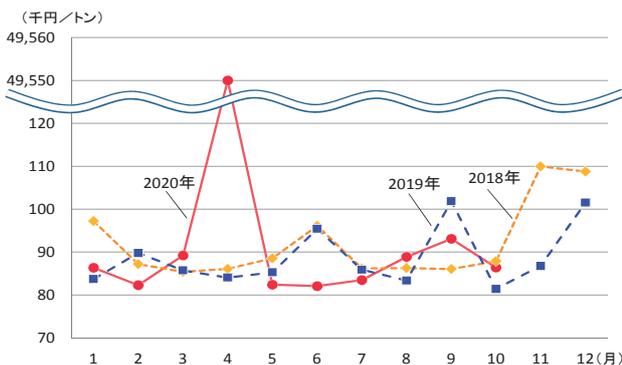
デンマーク 8万6700円

（前年同月比6.5%高、前月輸入実績なし）

オランダ 8万5423円

（前年同月輸入実績なし、前月同）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年10月のでん粉誘導体の輸入量は、3万1395トン（前年同月比29.0%減、前月比8.6%減）と、前年同月から

大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約6割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(10月)

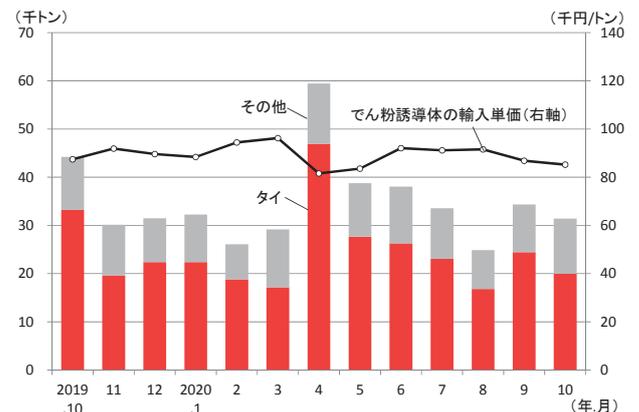
輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	31,395	100.0%
うち タイ	19,962	63.6%
中国	2,904	9.2%
ベトナム	2,017	6.4%
デンマーク	1,470	4.7%
フランス	1,373	4.4%
スウェーデン	897	2.9%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、8万5228円（前年同月比2.5%安、前月比1.8%安）と、前年同月をわずかに下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

10月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2020年10月のデキストリンの輸入量は、922トン（前年同月比

8.1%増、前月比7.7%減)と、前年同月からかなりの程度増加した(図8)。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約6割を占めている(表4)。

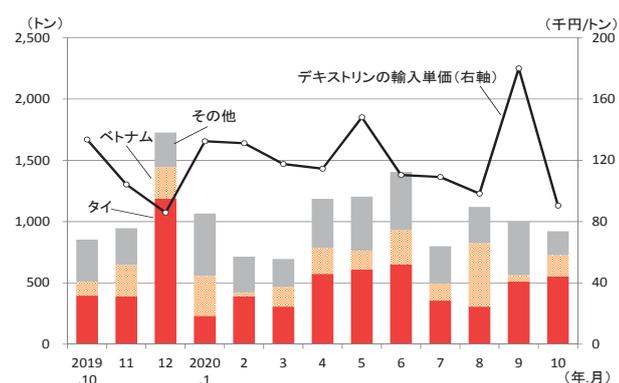
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(10月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	922	100.0%
うち タイ	554	60.1%
ベトナム	172	18.7%
米国	51	5.6%
中国	41	4.4%
マレーシア	38	4.1%
ベルギー	23	2.5%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、9万405円(前年同月比32.3%安、前月比49.8%安)と、前年同月および前月を大幅に下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 10月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2020年10月の

コーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、17万7251トン(前年同月比9.7%減、前月比34.5%減)となり、前年同月からかなりの程度減少した(図9)。

輸入先国は、米国、南アフリカおよびブラジルの3カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

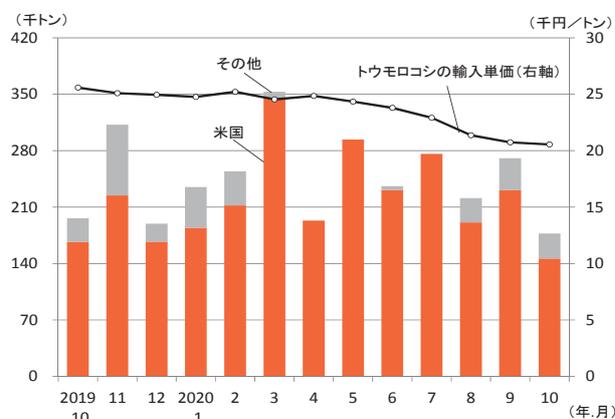
米国 14万6050トン
(前年同月比12.4%減、前月比36.8%減)
南アフリカ 1万8955トン
(前年同月輸入実績なし、同53.9%増)
ブラジル 1万2246トン
(前年同月比58.6%減、同55.3%減)

2020年10月の1トン当たりの輸入価格は、2万551円(前年同月比19.7%安、前月比0.9%安)と、前年同月を大幅に下回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万658円
(前年同月比20.1%安、前月比1.1%安)
南アフリカ 2万421円
(前年同月輸入実績なし、同1.3%安)
ブラジル 1万9476円
(前年同月比19.2%安、同0.3%高)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091